



2026年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年8月8日

上場会社名 ASTI株式会社

上場取引所 東

コード番号 6899 URL <https://www.asti.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 波多野 淳彦

問合せ先責任者 (役職名) 経営本部総務部長 (氏名) 上野 敏宏

TEL 053-444-5111

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	15,295	2.7	247	17.9	226	59.1	142	67.0
2025年3月期第1四半期	14,886	1.0	209	68.3	553	53.1	433	56.4

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 451百万円 (143.7%) 2025年3月期第1四半期 1,032百万円 (38.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	45.72	—
2025年3月期第1四半期	138.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	44,351	23,788	53.5
2025年3月期	46,049	24,583	53.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 23,750百万円 2025年3月期 24,543百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	110.00	110.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	30,000	1.7	400	25.1	400	12.3	300	87.0	95.98
通期	60,000	8.3	1,000	34.1	1,000	36.9	700	12.0	223.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2.四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期1Q	3,417,006 株	2025年3月期	3,417,006 株
2026年3月期1Q	291,295 株	2025年3月期	291,267 株
2026年3月期1Q	3,125,721 株	2025年3月期1Q	3,125,799 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におきましては、ニュースが飛び交っております通り、世界経済の分断が始まり、海外での生産が過半を占める当社グループの活動にも影響が及び始めております。中国におきましては、輸出の伸び悩みを背景とした中国国内市場の競争激化が継続しており、中国企業の競争力向上とも相まって当社の中国ビジネスは厳しい局面に立たされております。また、米国の関税政策の影響は、日本及びベトナムの生産活動に影を落としており、中国のレアアースの輸出規制による受注先企業の生産の停滞とも相まって、当社を取り巻く環境は厳しい状況が継続しております。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画（VISION2025）の最終年度として、各重点事項を達成すべく取り組みを実施しております。海外事業の拡大、特にインドにおいては、グジャラート工場における新規受注案件の生産に向けての設備増強を開始し、また、マネサール工場については新工場の増設を計画通りに推進しております。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、民生産業機器の受注増加及び二輪・船舶用ワイヤーハーネスの生産増加により、売上高は15,295百万円（前年同期比2.7%増）となりました。営業利益は、民生産業機器の増産による付加価値増加により、営業利益は247百万円（同17.9%増）となりました。また、為替差損42百万円が発生したこと等により、経常利益は226百万円（同59.1%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は142百万円（同67.0%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

①車載電装品

車載電装品では、主にインド四輪市場向けの販売減少等により、売上高4,963百万円（前年同期比5.7%減）、営業損失1百万円（前年同期は営業損失3百万円）となりました。

②民生産業機器

民生産業機器では、主に通信用スイッチユニットの販売増加等により、売上高4,898百万円（前年同期比8.4%増）、営業利益171百万円（同124.5%増）となりました。

③ワイヤーハーネス

ワイヤーハーネスでは、主に二輪及び船舶用ワイヤーハーネスの販売増加等により、売上高5,339百万円（前年同期比5.2%増）となりましたが、営業利益は労務費の上昇及び中国事業縮小による固定費負担の影響等により42百万円（同68.3%減）となりました。

④その他

その他では、メディカル関連製品の販売増加により、売上高94百万円（前年同期比238.4%増）となり、営業利益23百万円（前年同期は営業損失33百万円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より1,697百万円減少し、44,351百万円となりました。受取手形及び売掛金の減少（前連結会計年度末と比較して1,072百万円減）が主な要因であります。負債は、前連結会計年度末より902百万円減少し、20,563百万円となりました。長期借入金の減少（同569百万円減）等が主な要因であります。純資産は、前連結会計年度末より795百万円減少し、23,788百万円となりました。為替換算調整勘定の減少（同558百万円減）等が主な要因であります。

以上の結果、自己資本比率は53.5%となり、前連結会計年度末と比較して0.2ポイント増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想は、2025年5月14日に発表した業績予想を修正せず据え置いております。

米中経済摩擦に起因する中国のEV自動車市場の過当競争は激しさを増しており、当社が中国において生産しているEV車向けハーネス事業にも大きな影響を与えています。現在、あらゆる選択肢を考慮に入れ検討しておりますが、業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,391,504	4,123,205
受取手形及び売掛金	8,801,603	7,728,622
電子記録債権	1,323,351	1,294,115
商品及び製品	1,768,609	1,756,245
仕掛品	1,313,264	1,346,637
原材料及び貯蔵品	11,284,626	10,704,710
その他	717,011	901,646
貸倒引当金	△567	△566
流動資産合計	29,599,404	27,854,617
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,665,770	13,472,307
減価償却累計額	△6,939,224	△6,992,844
建物及び構築物（純額）	6,726,545	6,479,462
機械装置及び運搬具	14,544,594	14,268,498
減価償却累計額	△11,177,151	△10,996,400
機械装置及び運搬具（純額）	3,367,443	3,272,098
土地	2,891,441	2,953,966
建設仮勘定	713,646	1,036,515
その他	4,777,309	4,863,421
減価償却累計額	△4,271,319	△4,252,315
その他（純額）	505,990	611,105
有形固定資産合計	14,205,067	14,353,148
無形固定資産	855,161	797,705
投資その他の資産		
投資有価証券	702,729	653,736
繰延税金資産	386,967	393,865
その他	301,929	300,347
貸倒引当金	△1,930	△1,941
投資その他の資産合計	1,389,696	1,346,006
固定資産合計	16,449,925	16,496,861
資産合計	46,049,330	44,351,479

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,907,292	4,618,807
短期借入金	4,392,861	4,179,678
未払法人税等	169,868	86,993
賞与引当金	633,476	927,952
製品保証引当金	10,703	9,539
その他	1,920,646	1,910,046
流動負債合計	12,034,848	11,733,017
固定負債		
長期借入金	9,041,087	8,471,913
退職給付に係る負債	190,915	184,646
その他	199,179	173,739
固定負債合計	9,431,182	8,830,299
負債合計	21,466,031	20,563,316
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,476,232	2,476,232
資本剰余金	2,640,082	2,640,082
利益剰余金	17,359,167	17,158,231
自己株式	△418,949	△419,002
株主資本合計	22,056,533	21,855,543
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	391,205	357,281
為替換算調整勘定	2,095,569	1,537,240
その他の包括利益累計額合計	2,486,774	1,894,522
非支配株主持分	39,991	38,097
純資産合計	24,583,298	23,788,162
負債純資産合計	46,049,330	44,351,479

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	14,886,863	15,295,404
売上原価	13,419,425	13,798,391
売上総利益	1,467,437	1,497,012
販売費及び一般管理費	1,257,577	1,249,636
営業利益	209,860	247,376
営業外収益		
受取利息	13,015	15,874
受取配当金	5,984	7,756
為替差益	324,461	—
補助金収入	59,432	7,946
助成金収入	—	30
保険解約返戻金	7,434	9,070
デリバティブ評価益	—	13,292
その他	27,570	3,085
営業外収益合計	437,899	57,055
営業外費用		
支払利息	23,049	26,707
為替差損	—	42,634
デリバティブ評価損	23,042	—
固定資産圧縮損	40,570	—
その他	8,069	8,714
営業外費用合計	94,732	78,055
経常利益	553,027	226,376
特別利益		
固定資産売却益	225	3
特別利益合計	225	3
特別損失		
固定資産処分損	1,036	5,824
特別損失合計	1,036	5,824
税金等調整前四半期純利益	552,216	220,555
法人税等	115,993	78,412
四半期純利益	436,222	142,143
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3,060	△751
親会社株主に帰属する四半期純利益	433,161	142,894

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	436,222	142,143
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32,568	△33,923
為替換算調整勘定	564,104	△559,471
その他の包括利益合計	596,673	△593,395
四半期包括利益	1,032,896	△451,251
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,027,839	△449,357
非支配株主に係る四半期包括利益	5,056	△1,894

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を使用する方法によっております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	496,883千円	451,964千円

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	車載電装品	民生産業 機器	ワイヤー ハーネス	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	5,264,808	4,517,728	5,076,458	14,858,995	27,868	14,886,863
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	143,260	59,779	14,112	217,152	40,079	257,232
計	5,408,068	4,577,508	5,090,570	15,076,147	67,947	15,144,095
セグメント利益又は 損失(△)	△3,860	76,220	133,028	205,388	△33,966	171,421

	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高		
外部顧客への 売上高	—	14,886,863
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	△257,232	—
計	△257,232	14,886,863
セグメント利益又は 損失(△)	38,439	209,860

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、主に新規事業に関する事業等であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額38,439千円は、全社費用配賦差額となります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計
	車載電装品	民生産業 機器	ワイヤー ハーネス	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	4,963,699	4,898,043	5,339,344	15,201,087	94,316	15,295,404
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	147,787	55,321	14,014	217,123	44,996	262,120
計	5,111,486	4,953,364	5,353,359	15,418,211	139,313	15,557,524
セグメント利益又は 損失 (△)	△1,477	171,117	42,113	211,752	23,167	234,919

	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
売上高		
外部顧客への 売上高	—	15,295,404
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	△262,120	—
計	△262,120	15,295,404
セグメント利益又は 損失 (△)	12,456	247,376

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、主に新規事業に関する事業等であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額12,456千円は、全社費用配賦差額となります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。